

社会福祉法人 翼福祉会立 那覇市認定こども園 真地こども園

第三者評価結果報告書

【 開園3年目 初受審 】

① 真地こども園の情報

名称： 真地こども園	種別： 那覇市公私連携認定こども園		
代表者氏名： 屋我 誠 園長 高江洲 彩花 主幹保育教諭	定員（利用人数）： 90 （ 80 ）人		
所在地： 那覇市字真地 313			
TEL (098) 851-3313	ホームページ： http://www.maji-kodomoen.com/		
【認定こども園の概要】			
開園年月日： 2017年（平成29年）4月1日			
経営法人・設置主体（法人名）： 社会福祉法人 翼福祉会			
職員数	常勤職員： 11名	非常勤職員： 1名	
職 員	園長 1名	主幹保育教諭 1名	
	事務長 1名	保育教諭 8名	
	事務員 1名		
設備等の概要	園舎 472㎡ R造2F（学校敷地内）		
	幼児教育・保育室（4～5歳児 各60㎡×3室）・遊戯室 114㎡・職員室 職員更衣室、屋外遊戯場（園庭）		
建築年月（築年数）	1993年（平成5年11月） 【 築26年 】		
移管前（2016年4/1） 児童人数	64人（2クラス 5歳児 64人）		
現在（2019年4/1） の児童人数	90人（3クラス うち5歳児 2クラス 55人 4歳児 1クラス 25人）		

ご利用状況

1号	5歳	4歳	計
定員	10人	10人	20人
利用人数	7人	6人	13人

2号	5歳	4歳	計
定員	50人	20人	70人
利用人数	48人	19人	67人

② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 http://daisansha.lolipop.jp/kindergarten.html
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年10月24日 (木)
評価調査者 2名	リーダー I・II・III章担当 吉山 浩 (兵庫県・大阪府・全社協研修受講) IV章担当 江木 朋子 (兵庫県・大阪府研修受講)
保護者アンケート実施	2019年7月 回収率 84.2% (回収 64 / 配付 76)
評価結果確定日	2019年11月6日 (水)

③ 法人理念、教育・保育目標

法人理念

真地こども園は、
共に笑い、悩み、楽しみながら成長し、一人ひとりが輝く場所。
私たちは生きる力を培い、生きる喜びを共に感じながら、
この場所で大切な一人ひとりの可能性を伸ばし、育みます。

人には必ず、優しい気持ちがある。その優しさが思いやりの心を育む。

すべてのいのちを愛し、思いやる心を形に —
それは、相手を思い見守ること。
相手のために自分から動き出すこと —



小さな思いやりの形が積み重なって、大きな力となったとき、
地球が笑顔になっていく！地球が元気になっていく！地球が幸せになっていく！

教育・保育目標

やさしく 人や物への愛情があり、他人の痛みがわかる子
かしこく 話をしっかりと聞いて、ちゃんと約束を守る子
たくましく 生き生きと健康的で、何にでもがんばって挑戦する子

教育保育・方針

教育・保育要領を遵守しながら、子どもの人権や自主性を尊重し、あふれる可能性を限りなく伸ばしてあげるよう教育します。
人生の第一歩をふみだすかけがえのない幼児期に、自己を十分発揮しながら活動できる環境づくりにつとめ、常に家庭とパートナーシップをとりながら援助し、きめ細かい教育・保育を進めていきます。
家庭・園・地域社会が一体となって子育ての楽しさを分かち合い、そして人との関わりの中で、子ども達に生きる喜びや幸せを感じ取ってもらえるように指導します。

④ 真地こども園の特色ある幼児教育・保育活動

<p>1</p>	<p>【 特別支援教育・保育 】</p> <p>学校教育の現場では、法の一部改正により平成 19 年に「特別支援教育」が実施されました。同年設立した当法人でも特別支援教育・保育（障がいを持った子と健常な子の統合保育）は、事業の根幹として設立当初から特に力を入れて取り組んで参りました。</p> <p>支援児の実態や特性、家庭環境等は様々ですので、受け入れる前から医師や専門機関と申し送りやケース会議等を重ね、情報を密に共有しながら、受け入れるお子さんのより良い環境づくりに努め教育・保育を進めております。</p> <p>はじめて担当する教諭は、当初戸惑いや迷いも生じますが、一年を通して支援していく中で、保護者との特別な信頼関係や成長の充実感を味わい、特別支援教育・保育のスキルも備わり、何より地域で共に育て就学に繋げていくという責任感と達成感が生まれます。</p>
<p>2</p>	<p>【 小学校との連携、関わり 】</p> <p>教育の連続性・一貫性を推進するため、運動会や各種災害避難訓練などのこ・小合同行事を行い、また小学校の施設利用（体育館、運動場、プール等）や、小学生との交流（5年生のこども園お手伝い活動、授業見学、お招き会、給食試食交流会等）を通して、近い将来の自分の姿をイメージさせながら、就学への期待感や安心感を持たせています。</p> <p>小学校長、教頭、こども園長、主幹教諭で、毎月初めに4役会議を持ち、お互いの近況や各種情報を共有しながら、こ・小の連携強化につなげています。</p> <p>教諭同士も、合同行事や保・こ・小合同会議・研修会、親睦会等を通し、地域の子ども達を育む仲間としていつでも相談し合える関係性を築いております。</p>
<p>3</p>	<p>【 地域社会との関わり 】</p> <p>いつも子どもたちと園を見守っていただき、応援していただいている地域住民の方々や自治会の方々との絆を特に大事にしており、園の環境整備や畑・植物の栽培の手ほどきをいただいたり、園行事（平和集会、七五三祝い、お茶会等）でも常に気にかけてお手伝いいただき、お世話になっています。</p> <p>一方的にお世話になるばかりでなく、自治会の主催する夏祭り等のイベントでは、会場設営や片付けなど運営のお手伝いを毎年職員で行っております。</p> <p>園の成長と共に末長くお付き合いしていく方々ですので、お互い困ったときにはすぐに相談し、助け合う関係性を良い形で築いております。</p>
<p>4</p>	<p>【 体操指導 】 外部講師委託 . . . ツバサ倶楽部</p> <p>運動機能が活発になる幼児期に、マット・とび箱・平均台・鉄棒などを通して、跳力、走力、柔軟性、敏捷性、平均感覚など、子どもたちの全身的な発育を養い、また団体活動の中で、順番を守ったり、友達と助け合ってマットやとび箱を運ぶなどの行為により、社会的秩序と連帯感を養うことを目的として、毎週1回（金曜日）の授業を行っています。</p> <p>1年の集大成行事「生活発表会」では、個々に伸びた運動能力（跳び箱、鉄棒、マット運動等）を保護者に披露し、喜ばれております。</p>
<p>5</p>	<p>【 英語指導 】 外部講師委託 . . . パームス英語学園</p> <p>小学校の英語教育が早期化され、2020年度の教育指導要領から、小学3年生から必修化し、小学5年生から成績がつく「教科」に変わっていきます。</p> <p>当園では、学校での英語教育が大きく様変わりする今、「慣れる」「わかる」「話す」を目標に、「英語って楽しい」「英語が話せたらカッコいい」という気持ちを生徒たち自身に人生の早い段階で感じてもらいたいと考え、ネイティブの外国人講師による活きた英語を身に付けながら、子どもたちの感性と想像力を磨いています。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年6月20日（契約日）～ 令和元年11月6日（評価結果確定日）
受審回数	初 受 審

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

- (1) 理念に掲げる「優しい気持ち」、「思いやりの心」は、園長の願いです。若い職員の人心を掌握し、経営感覚にも優れ、職員に任せて育てる、適材適所で配置するコツを掴んでいる為、職員からの信頼も厚いです。その人柄の為、市の公私連携型認定こども園会でも副会長をされています。
- (2) 『那覇市子ども子育て支援事業計画』に沿う待機児童0（ゼロ）に向け、移管後 4歳児クラスを新設し、約25%増の園児受け入れを行い、4、5歳児の35人学級から30人学級への変更によるきめ細かな幼児教育・保育の実現、早朝受入、土曜保育、4月1日受入実施（春季休業期間中の保育）、地域の子育て家庭に対する支援、給食の提供等を実施され、保護者満足度を上昇させています。
- (3) 教育・保育理念、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に則って作成された「全体的な計画」は、子ども一人ひとりの人権と自主性を尊重し健やかに育む教育・保育を、具体的に実践するために、様々な領域にわたりきめ細かく作成されています。職員は、教育・保育内容の充実を目指して研修・研鑽を重ね、一丸となって取り組んでいます。
- (4) 小学校と隣接していることを有効に活用して、緊密な連携体制が構築されています。職員間のみならず、幼児と児童の交流や保護者参加の取組も充実しており、就学に向けて段差を滑らかにするアプローチカリキュラムが丁寧に作成され、有効に活用されていました。
- (5) 理念、方針・目標には、「やさしさ」「おもいやり」「可能性」という言葉がちりばめられています。そのことを象徴するように、統合保育は当園の事業の大きな柱として位置づけられています。一人ひとりの子どもの尊厳と最善の利益を守り、健やかに育む信念と責任感に基づき、教育保育を展開していくことを目指していました。

▼ 改善を求められる点 （ b 評価となった 1項目 ）

評価基準 II-3-(1)-② 外部監査が行われていませんでした。

★ 同法人は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人ではありません。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について

(厚生労働省 平成 28 年 10 月 21 日付け

第 5 回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成 29 年度、平成 30 年度は、収益 30 億円を超える法人又は負債 60 億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和 2 年度は、収益 20 億円を超える法人又は負債 40 億円を超える法人
- ・ 令和 3 年度以降は、収益 10 億円を超える法人又は負債 20 億円を超える法人

と段階的に対象範囲を拡大。

△ 推奨事項 2 件

- ① 定期的に給食の委託先OD社へ訪問しての衛生管理状況の点検や「調理従事者の日々の衛生管理点検表」の確認も行う事を契約書に盛り込むよう、給食会議で話し合う事も検討されては如何でしょうか。
- ② 室内環境整備に関して、子どもが自ら選んで遊べる環境構成を理論的根拠に基づき進めていきましょう。絵本、構成遊び、役割遊びコーナーの充実が望まれます。主幹保育教諭、リーダー教諭は、園長が大いに期待する人財で、弊社でも有望な人財だと思いました。これからも先頭に立ってチャレンジし続け、「能ある鷹は爪を磨け」 園はまだ3年目です。さあ～、これからだあ。

⑦ 第三者評価結果に対する 真地こども園のコメント

このたび翼福祉会の施設として、初めて第三者評価を受審させて頂きました。

受審期間中に、市の指導監査（9月）や園行事等も色々重なり、かなり苦勞しましたが主幹教諭・リーダー教諭を中心に、これまで整理・整備が不十分だった、書類関係や規程等及び環境を整えられたことで職員の仕事に対する意識の向上にもつながりました。

努力が必要な点としましては、保護者アンケートの回収率が80%は超えたものの、ほぼ100%に近い回収率の園も多くあったと聞きました。又、園にとって重要な、「理念・方針の保護者の認識度」について、「ある程度周知はできているが、もう少し保護者の認識度を上げたい」との評価でしたので、保護者へのアプローチに力を入れていきたいと感じました。

推奨事項の2点「給食委託業者への訪問点検や契約書の改善」「教育・保育の環境構成、環境整備」につきましても、早急に改善を図って参りたいと思います。

今回は、ほとんどの項目について“a”評価をいただけたことで、苦勞が実り嬉しい限りです。しかし、当福祉会が理想とする教育・保育環境、働き甲斐のある職場環境には、まだまだ到達していないのが現状です。この結果に過信することなく、今回の自己評価表の項目を常に意識し、職員一丸となって更に上のレベル（スキルアップ）を目指し、利用者からも働く側からも選ばれる園を作って参ります。

お忙しい中、アンケートにご協力していただきました保護者の皆様、又評価をしながらも、丁寧な指導とアドバイスを下さいました 株式会社 第三者評価の皆様にご心より感謝を申し上げます。

評価細目の第三者評価結果

各項目右端の評価結果欄 a、b、c のレベル（到達度）について

- | | | |
|---|--------------|------------|
| a | 全ての項目を満たす | 目標となる高いレベル |
| b | 1つ以上の項目を満たす | 標準的レベル |
| c | いずれの項目も満たさない | 改善が必要なレベル |

評価対象 I 基本方針と組織

I-1 教育・保育方針・目標	第三者評価結果
I-1-(1) 教育・保育方針・目標が確立・周知されている。	
① I-1-(1)-① 教育・保育方針・目標が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>教育・保育方針、目標は、事業計画等の園内文書、園のパンフレット、ホームページ等に掲載し周知しています。教諭には、行動規範となるよう、「教育・保育課程等の指導案」に反映させ周知しています。保護者には、「園のしおり」、園のパンフレットに記載・配付し、入園説明会、懇談会で、丁寧に説明しています。また、玄関にも掲示しています。</p> <p>訪問調査10/24（木）の際に、教諭の脳裏に方針・目標が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。</p>	

アウトカム（outcome）評価 < 園の取組み結果・方法に対する評価 >

- I-1-(1)-①
- ⑤ 教育・保育方針や目標が保護者等への周知が図られている。
 - ⑥ 教育・保育方針や目標の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。

2019年7月実施 保護者アンケート結果より（総数 76 世帯） **回収率 64/76 = 84.2%**

設問1 真地こども園の 理念・方針をご存じですか？

回答 ⑤よく知っている 6 (9.4%) ④まあ知っている 35 (54.7%) ③どちらともいえない 11 (17.2%)
 ②あまり知らない 11 (17.2%) ①まったく知らない 0 (0%) ⑥未記入 1 (1.6%)

年齢	クラス	⑤	④	③	②	①	⑥	計
4歳	ほし組	1	11	3	4	0	1	20
5歳	そら組	3	11	3	5	0	0	22
	ほし組	2	13	5	2	0	0	22
合計		6	35	11	11	0	1	64

⑤よく知っている 6 (9.4%) + ④まあ知っている 35 (54.7%) = **合わせて 41 (64.1%)**

*** ある程度周知は出来ているも、もう少し保護者の認識度を上げたい。**

②あまり知らない 11 (17.2%) を改善したい

AA 想定する周知状況になっているか？

BB どの程度の周知状況が目標なのか？

毎年、『理念』や『方針』の保護者への周知状況を保護者アンケート等で確認し、取り組み方法の妥当性を確認すると共に、⑤よく知っている + ④まあ知っている で合わせて 何%程度を目標値とするのか園内で議論され、数値による目標管理も合わせてご検討下さい。【 数値目標があると知恵が深まります 】

I-2 経営状況の把握	第三者評価結果
-------------	---------

I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	
-----------------------------	--

2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
---	---	-------

3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
---	-------------------------------------	-------

<コメント>

『第2次那覇市教育振興基本計画（平成28年3月）』、『那覇市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』、『那覇市立幼稚園の今後のあり方について（平成27年7月）』を参考にし、那覇市認定こども園園長会（月1回）、市の担当部局の職員の話や、校区の未就園児童情報や見学者、利用者の声、法人内事務連絡会議からニーズ等を把握しています。

< 待機児童人数の多い上位10 地方自治体 > 2019年4月1日現在 内閣府資料より

1 東京都 世田谷区 470人	2 兵庫県 明石市 412人	3 埼玉県 さいたま市 393人
4 岡山県 岡山市 353人	5 兵庫県 西宮市 253人	⑥ 沖縄県 那覇市 250人
7 兵庫県 神戸市 217人	8 鹿児島県 鹿児島市 209人	9 沖縄県 南風原町 208人
10 沖縄県 沖縄市 198人		

I-3 事業計画の策定	第三者評価結果
-------------	---------

I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
---------------------------------	--

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
---	---------------------------------------	-------

5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
---	--------------------------------------	-------

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
--------------------------	--

6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、教諭が理解している。	a・b・c
---	---	-------

7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
---	-------------------------------------	-------

<コメント>

「中長期5カ年計画（2017年度～2021年度）」（2019年5月見直し）を策定し、職員会議で教諭に周知しています。法人管理者会議・事務連絡会議にて内容を吟味し、期毎の進捗状況を追うことで、PDCAのCチェック機能を働かせています。

進捗状況は、「事業報告書」に記載し、その振り返りを基に「次年度の事業計画」を策定しています。

「中長期5カ年計画」や「年度事業計画」の要旨を、入園説明会で説明したり、掲示したりしています。

【 中長期5カ年計画（2017年度～2021年度）の主な内容 】

2017年度 実施済み	・・・	体操用鉄棒・熱中症対策用ミスト扇風機購入、園庭の枯れ木の伐採、中階段手すり部分の落下防止用パーテーション、保育教諭の正規雇用化 等
2018年度 実施済み	・・・	遊戯室のエアコン・音響設備取り替え、キャリアパス研修、2Fベランダの日除け・雨除け設置、園児の防災ずきん購入、砂場の砂補充 等
2019年度 実施	・・・	保育教諭1名増員、火災報知器新設、AED設置、おもちゃ・凶鑑等の購入、第三者評価受審（1回目）、保護者による小学校スクールゾーン立哨協力 等
2020年度 実施予定	・・・	保育教諭2名増員、5歳児にじ組のエアコン取り替え、玄関・園庭の外灯等設置、絵本の購入、砂場の柵板の取り替え、事務室前の日除け設置 等
2021年度 実施予定	・・・	第三者評価受審（2回目）、防火カーテン設置、トイレの配管取り換え工事 等

I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組		第三者評価結果
I-4-(1) 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㊐・b・c
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 幼児教育・保育の質の向上に向けた取組として、組織的・計画的な毎年の園の運営管理に関する自己評価を行い、その自己評価結果の園内での閲覧が可能な体制としています。 今年令和元年度（3年目）は、市との協定に基づく第三者評価を実施し、その結果を園のHPによる公開を予定しています。また、令和3年度（5年目）には、2度目の第三者評価の受審を計画しています。</p> <p>(2) 第一者評価（自己評価）、第三者評価（子ども、保護者による評価）、第三者評価への取組み時の気づいた事を「改善計画書」にまとめ、園内で共通認識が持てるようにし、優先順位を付け担当者を指名、DEADLINE（達成期限）を意識させ、改善に動き始めています。</p> <p>★ 2019年度「改善計画書」の主な内容</p> <p>1) 「園庭」では、側溝の改良、花壇の柵木の取り換え、ブランコの足場に安全マットの設置、砂場の柵木 2) 園内研修を計画的に実施、外部講師招聘、指導計画の見直し（カリキュラム・マネジメント） 3) 「玩具・絵本」では、絵本の整理・修理・購入、知育玩具の購入 4) 「人事・配置」では、求人募集・就職説明会への積極的参加、姉妹園からの職員移動 等々 5) 「園舎・環境」では、防災カーテンの設置、5歳児にじ組のエアコン取り替え、玄関・園庭に外灯設置 等々</p>		

評価対象 II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 園長の役割と責任を「園務分掌」、「職務分担表」等に記載し、教諭に会議等で説明し、理解を促しています。また、保護者に対しては、「入園のしおり」に記載し、入園説明会や懇談会等で説明しています。</p> <p>(2) 園長は、市や県が主催する研修や外部の研修に参加したり、那覇市認定こども園園長会等で法令を学んでいます。また、「遵守すべき法令一覧表」を作成し、法令と保育の関係について、職員会議で教諭に伝えています。</p> <p>(3) 訪問調査10/24の際に、教諭の脳裏に関係法令が刻み込まれているか暗誦を求め、しっかり確認しました。</p> <p>教諭が回答した関係法令の一部抜粋：</p> <p>①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法 ③学校教育法 ④児童福祉法 ⑤社会福祉法 ⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律 ⑩食品衛生法</p> <p>(4) 園長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために、運営状況を確認しながら、職員数、労働時間、人件費の比率を勘案しながら分析しています。園内環境や職員のスキルに合わせ、適材適所な人事配置を行い、働きやすい職場環境実現のため、理念、方針に基づいた「助け合いの精神」で業務にあたるよう指導しています。特に、主幹保育教諭、リーダー教諭とは密にコミュニケーションを取り、末端の職員まで業務改善に向けた指示系統が行きわたるよう指導しています。</p>		

II-2 人材の確保・育成		第三者評価結果
II-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	Ⓐ・b・c
II-2-(2) 教諭の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 教諭の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	Ⓐ・b・c
II-2-(3) 教諭の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 教諭一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	Ⓐ・b・c
18	II-2-(3)-② 教諭の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
19	II-2-(3)-③ 教諭一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
II-2-(4) 実習生等の教育・保育に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	Ⓐ・b・c

<コメント>

(1) 「教育・保育計画」に、「期待する教諭像等」を明示し、運営会議で必要な人材や人員体制に関する基本的な考え方を確認し、育成に関しては「キャリアパス」に記載しています。

求める人物像：優しい気持ちと思いやり、“ゆいまーる”の心を大切にし、「一人の一步は、みんなの一步」を合言葉に、日々の保育に皆で励んでいます。先輩、同僚、後輩分け隔てなく、仲間を敬う気持ちを持てる人。健康で明るく元気よく保育・教育に情熱を注げる方。

(2) 人事評価基準を、『目標管理システム』に定め、教諭全員に周知し、年に1回職務に関する成果や貢献度を評価しています。平成29年度 及び 令和元年度「幼稚園・保育所・認定こども園等の経営実態調査」や園長会や合同就職説明会の資料等で他施設の情報等も参考に、比較・検討し、処遇水準の妥当性を確認しています。

参考) 令和元年度幼稚園・保育所・認定こども園等の経営実態調査集計結果<速報値> 令和元年10月10日
<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/data/pdf/chousa/kekka.pdf>

(3) 女性の多い職場の為、職員の意見意向は園長が常に把握するよう努め、特に出産、育児等で女性職員が不利な立場になることが無いよう、「働きやすい職場」の構築を目指しています。園運営や細かい決め事にも、常にリーダー職員や他の職員の意見を積極的に取り入れるようにし、職員ファーストを重視した、働きやすい職場環境づくりに努めています。

(4) 教諭一人ひとりの育成に向けた取組は、「年間研修計画」を作成し、個々の職員が必要としている研修を受講したり、学ぶ機会を作っています。

(5) 実習生等への指導・育成の体制は、『実習・ボランティア受け入れマニュアル』に沿って、積極的な取組みを行っています。学校側のキャリア担当の先生と打ち合わせを行い、実習生とも事前打ち合わせを行って、進めています。

9/2(月)～10/1(火) OF 専門学校、S ビジネスアカデミー 3名 10/21(月)～11/1(金) OK 専門学校 1名

【 直近3カ年 実習生受け入れ実績 】

2019年度 4人、 2018年度 4人、 2017年度 市の協定に基づき受け入れ不可の為、なし

II-3 運営の透明性の確保		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	Ⓐ・b・c
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c

<コメント>

(1) 運営の透明性を確保するための情報公開は、園ホームページ等で行っています。苦情解決の現状報告についても、ホームページにて個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、公表し改善に務められています。

【 園のHP、WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システムによる情報公開の状況 】

2019年10月24日現在 (社会福祉法改正に基づく)

- ① 貸借対照表、② 収支計算書、③ 現況報告書、④ 役員区分ごとの報酬総額、⑤ 定款

⑥ 役員報酬総額 公開されている事を確認しました。

参考) WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システム

<http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do>

(2) 事務・経理・取引に関することは事務長が行い、ルール化されています。
 専門家(税理士事務所、労務管理事務所)の助言も得たり、年1回の法人監事監査を受けています。
 ただ、外部監査に関しては、実施されていませんでした。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について
 (厚生労働省 平成28年10月21日付け
 第5回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成29年度、平成30年度は、収益30億円を超える法人又は負債60億円を超える法人
- ・ 令和元年度、令和2年度は、収益20億円を超える法人又は負債40億円を超える法人
- ・ 令和3年度以降は、収益10億円を超える法人又は負債20億円を超える法人
 と段階的に対象範囲を拡大。

II-4 地域との交流、地域貢献		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子ども・保護者と地域との交流を上げるための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	Ⓐ・b・c
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① こども園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 玄関に掲示場所を設け、社会資源や地域の情報を掲示しています。またチラシや冊子を保護者が自由に取れるところに置いています。地域の他の保育園との交流会には積極的に参加できるよう、職員の支援体制を整えています。</p> <p>(2) 『ボランティア受け入れ規程』に沿って、実習生・トライやるウィーク・インターシップ(就労体験)を受け入れています。</p> <p>(3) こども園は、地域の子育て家庭に対する支援を行う施設と認識しており、月曜日から金曜日まで園庭開放を行い、地域の親子の方が気軽にこども園に来てもらえる取り組みを行っています。 療育センター、中央児童相談所、隣接小学校、医療機関、自治会、老人施設等のリストや地図があり、職員会議で回覧し、教諭間で情報の共有化が図られています。</p> <p>★ 10/2(水)、4(金) 県立盲学校の幼稚部の生徒さんと交流会を行いました。</p>		

評価対象 III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス		第三者評価結果
III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
26	III-1-(1)-① 子どもを尊重した教育・保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㊤・b・c
27	III-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育が行われている。	㊤・b・c
III-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
28	III-1-(2)-① 利用希望者に対して園選択に必要な情報を積極的に提供している。	㊤・b・c
29	III-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㊤・b・c
30	III-1-(2)-③ 園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 園内研修で理念や方針・目標を読み合わせ、「教育・保育計画」にも記載し、日々意識が出来るようにされています。毎週の週案会議や毎月の職員会議で子どもを尊重した教育・保育の実施状況を振り返り、必要な対応を行っています。</p> <p>(2) 『子どものプライバシー保護規定』、『子どもの虐待防止マニュアル』を配付し、読み合わせを行って、共通理解を図っています。</p> <p>(3) ホームページや園のパンフレットを作成し、園を紹介する情報を発信しています。園見学の保護者には、丁寧に説明し、園の案内を行っています。見学の日時等は希望に叶うように努力しています。</p>		

III-1 利用者本位の福祉サービス (利用者満足)		第三者評価結果																														
III-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。																																
31	III-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㊤・b・c																														
III-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。																																
32	III-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㊤・b・c																														
33	III-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㊤・b・c																														
34	III-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㊤・b・c																														
<p><コメント></p> <p>(1) 個人面談（年2回）、保護者説明会、日々の送迎時に、子どもや保護者の意向を把握しようと努めています。</p> <p>(2) 苦情解決の仕組みは、主幹保育教諭が苦情の受付を行い、園長が責任者です。 第三者委員は、2名任命し、連絡先の電話番号も記載し、園内掲示がされています。 園内入口付近で職員室内の職員から見えない場所に、苦情・要望等の投函ボックスを設置しています。</p> <p>(3) 今回、2019年7月に実施した50項目に及ぶ保護者アンケート結果は、84.2%の回収率（64件回収/76件配付）で、その内容は、高い保護者満足度となっていました。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>クラス</th> <th>回収</th> <th>配付</th> <th>回収率 (%)</th> <th>満足度 (5点満点)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4歳</td> <td>ほし組</td> <td>20</td> <td>23</td> <td>87.0</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>5歳</td> <td>そら組</td> <td>34</td> <td>34</td> <td>84.6</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td>5歳</td> <td>にじ組</td> <td>32</td> <td>34</td> <td>81.5</td> <td>4.4</td> </tr> <tr> <td colspan="2">園平均</td> <td>102</td> <td>104</td> <td>84.2</td> <td>平均 4.3</td> </tr> </tbody> </table>			年齢	クラス	回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)	4歳	ほし組	20	23	87.0	4.3	5歳	そら組	34	34	84.6	4.4	5歳	にじ組	32	34	81.5	4.4	園平均		102	104	84.2	平均 4.3
年齢	クラス	回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)																											
4歳	ほし組	20	23	87.0	4.3																											
5歳	そら組	34	34	84.6	4.4																											
5歳	にじ組	32	34	81.5	4.4																											
園平均		102	104	84.2	平均 4.3																											

☆☆☆ 保護者が感じている “ 真地こども園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 外遊びも多いようで子供も満足している。(戸外活動、散歩、水あそび、体操等)
- ② 子供達が、のびのびと園生活を送っていると思います。
- ③ 先生方から元気よく挨拶がある。
- ④ 自然に囲まれている(蝶々がいたり)
- ⑤ 英会話、体操などの授業がある。戦争(平和)教育もちゃんとしてくれる。

★ 要望もいくつか頂いており、園で精査を行い、順次改善活動も始まっていました。

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス (安心・安全)		第三者評価結果
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
35	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㊤・b・c
<コメント> (1) リスクの種類別に『マニュアル』を作成し、「事故報告書」、「ヒヤリハット報告」を記載しています。園長を責任者とし、主幹保育教諭を中心に職員会議で話し合いを行って記録を残しています。 (2) 園庭の「安全点検チェックリスト」(すべり台、ブランコ、シーソー、ジャングルジム)の内容・項目を定期的に見直し、砂場では、専門業者「S美人」による定期的なメンテナンスで、安心安全、衛生的な砂場を保っています。(2019年6月19日業者点検済み) 不審者対応では、防犯カメラを設置や、さすまた2本を完備し、9/27(金)隣接する小学校と合同で訓練を実施していました。		
36	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㊤・b・c
<コメント> 『保育所における感染症対策ガイドライン』(2019年版)に沿って対応し、感染症の流行時期には、各クラス毎の出席状況を保護者に掲示してお知らせしています。 子ども達には、うがい、手洗いをしっかり行うよう指導し、予防しています。		
37	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㊤・b・c
<コメント> 建物は、平成5年11月建築のR造(鉄筋コンクリート構造)2F建てで、「S56年6月」以降の設計の為、震度5強程度の地震には、耐震強度があると思われます。 那覇市防災マップから、近隣には土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所がある事から、大規模地震、大型台風等での大雨時には、警戒を行う体制としています。 また、毎月訓練を実施しており、「訓練記録」を記載しています。		

Ⅲ-2 教育・保育の質の確保		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する教育・保育の標準的な実施方法が確立している。		

38	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され教育・保育が提供されている。	㊚・b・c
39	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㊚・b・c
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより指導計画が策定されている。		
40	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㊚・b・c
41	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㊚・b・c
Ⅲ-2-(3) 教育・保育実施の記録が適切に行われている。		
42	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、教諭間で共有化されている。	㊚・b・c
47	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㊚・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 『食育マニュアル』、『遊びマニュアル』、『保護者連携マニュアル』、『子育て支援マニュアル』を整備し、業務の標準化を行い、定めた手順で実施されているかどうかを主幹保育教諭が確認する仕組みがあります。</p> <p>(2) 各クラス担任が「指導計画」を作成し、園長・主幹保育教諭が確認、評価、指導をしています。食事関係は、毎月の給食会議で、外部搬入先の栄養士に相談し、特別支援が必要な園児に関しては、年度初めに保護者と相談する時間を持ち、共に年間目標を設定して「個別指導計画」を作成しています。</p> <p>(3) 子ども一人ひとりの状況は、児童票、指導要録、指導計画等の各種書類に記録し、教諭間で共有する仕組みがあります。子どもの重要な個人情報に記載された「指導要録」は、『運営規定』に沿って、紛失、破壊、改ざん 及び 漏洩防止対策がなされています。「指導要録」は、原本を6年間、学籍等に関する記録は20年間に保管期間を定め、金庫に保管されています。</p>		

評価対象 IV 教育・保育の内容

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(1) 教育と保育の一体的展開		
44	IV-1-(1)-① 方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程を編成している。	㊐・b・c
45	IV-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
46	IV-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
47	IV-1-(1)-④ 3歳以上児の教育・保育において教育と保育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている。	㊐・b・c
48	IV-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	㊐・b・c
IV-1-(2) 環境を通して行う教育・保育		
49	IV-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
50	IV-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	㊐・b・c
51	IV-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
52	IV-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
53	IV-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「全体的な計画」は、全職員が参画して編成し、「幼保連携型認定こども園の教育・保育要領」に明記されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目を、各年齢の具体的なねらい・内容に組み入れていました。当園の教育保育目標では、「やさしく かしく たくましく」育ちゆくことを願い、また教育方針では「子どもの人権や自主性を尊重しあふれる可能性を限りなく伸ばしていく」ことを目指して、具体的に実践するために、きめ細かく編成されていました。</p> <p>(2) 園庭には様々な樹木、草花、畑があり、オオゴマダラの生態をいつでも観察できる飼育室、様々な虫や魚、小動物の飼育箱が随所にあり、日々子どもたちが自然に触れ伸びやかに育ちゆくことを願う環境構成が工夫されていました。また木陰を有効に活用した豊かな自然環境の中で、全身を使って様々な身体活動ができるような遊具が配置されていました。</p> <p>(3) 小学校に隣接していることもあり、こ・小の教育の連続性・一貫性を推進するために緊密な連携体制が構築されていました。地域の子どもたちを健やかに育む仲間として、職員間の連絡会、合同研修等も充実して取り組まれ、幼児と児童との交流は保護者も巻き込んで日常的に行われ、就学に向けて滑らかな接続となるような様々な取組が行われていました。</p> <p>(4) 各保育室や園庭には、子どもが様々な遊びに取り組むことができるように、各年齢に合わせた環境が適切に準備されていました。様々な遊びの「年間計画」、「週案」をきめ細かく作成し、バランスよく展開していきけるように、職員間で共有していることが確認できました。今後は子どもが主体的に自ら選択して遊びこめる室内の環境構成について、更なる学びを深めていかれることを期待しています。</p> <p>(5) 基本的な生活習慣の自立に向けては、自分でできることは自分でやろうとする心を育てるために、一人ひと</p>		

りの育ちに合わせて、丁寧に援助をしていました。当番活動では、子どもが自信をもって活動できるようにとの願いを込めて、発表する機会や様々なお手伝い活動が取り組めるように日々の保育に取り入れていました。

- (6) 遊びを通して学ぶという視点を踏まえた上で、外部講師の指導による「英語」「体操」を取り入れていました。「体育」では、全身のしなやかな発育や社会秩序を学ぶ機会として取り組み、生活発表会で披露していました。また「英語」では活きた英語に触れることで、子どもたちの感性と創造力を磨いていくことを大切に取り組んでいます。

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(3) 教諭の資質向上		
54	IV-1-(3)-① 教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られている。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 自己評価表を取り入れ、保育教諭が主体的に教育・保育の振り返りを行い、園長、主幹保育教諭とヒアリングを行っていました。クラス会議、週案会議ではきめ細かく日常の保育を点検、評価し、次につながるようなシステムを構築していました。</p> <p>(2) 子どもの心の成長を保護者と共感し、詳細に記載、一人ひとりに寄り添った関りができるようにしています。今後は、さらに子どもの気持ちを受け止め心を育てる援助や肯定的な言葉かけについての学びを深めていけるような充実した研修を継続的に取り組んでいかれることを期待します。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(1) 生活と発達の連続性		
55	IV-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	㊐・b・c
56	IV-2-(1)-② 障がいのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法に配慮がみられる。	㊐・b・c
57	IV-2-(1)-③ 長時間にわたる教育・保育のための環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの最善の利益を考慮し、一人ひとりの個別状況を把握して職員間で共通認識し理解を深めつつ、援助していくように研鑽していました。子どもに分かりやすい言葉や穏やかな言葉かけを意識し、日々互いに振り返る機会を持っていました。今後は、園内研修で事例に基づき、全職員で子どもへの関りについて振り返り高め合う等の研修手法を取り入れることで、さらなるスキルアップにつながることを期待されます。</p> <p>(2) 統合保育を通して、子ども同士が互いに育ちあう保育を大切にしていました。同時に、統合保育は、当園が大切にしている教育・保育の柱の一つであることを全保護者に広く周知していました。また支援の必要な子どもの個別計画を短期・長期ときめ細かく作成し、研修内容、巡回相談等を職員が共通認識して統合保育に取り組む環境がありました。保護者とは緊密に連携し、子どもの姿を伝えあい、丁寧に支援をしていました。</p> <p>(3) 長時間保育では異年齢での関りを大切にし、子ども一人ひとりが家庭的で落ち着いた環境の中で過ごせるように配慮していました。延長保育では軽食を提供しています。また、日々の活動についての引継ぎが丁寧にされるようなシステムを構築していました。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
58	IV-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	㊤・b・c
59	IV-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	㊤・b・c
60	IV-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	㊤・b・c
61	IV-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や教諭に伝達し、それを教育・保育に反映させている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子ども全員の健康管理に関する書類は、入園児の記録に、年毎の健診結果、予防接種の状況などを追記し、保管していました。職員会議では全職員が全児の様子を把握し共通認識するように伝えあい、教育・保育に反映させていました。</p> <p>(2) 各保育室で落ち着いて正しい姿勢で食事ができるように環境を整えていました。保育教諭は丁寧に食事援助ができるように、子どものそばに座って一緒に食事をしていました。個々の状況に配慮し、食べる量を調節したり、自ら配膳や片付けができるように援助していました。また「食育計画」に基づき、野菜の栽培、収穫を保育に取り入れ、クッキング活動に展開できるようにしていました。</p>		

食育に対する取り組み
<p>ケータリング給食なので調理風景は見れませんが、給食が届くのを楽しみに待ち、調理していただいた人に感謝し、楽しい雰囲気の中で、おいしく食べることを目標に進めています。</p> <p>また、お当番活動などを通じて子どもたちが、準備・メニュー紹介・ごあいさつ・片付けと、責任を持って関わっています。園庭菜園では、じゃがいも、オクラ、大根、たまねぎ、にんじん、ゴーヤー、きゅうり、ミニトマト、ねぎ、枝豆等様々な野菜を育て、自然の恵みに感謝しながらクッキングや給食の時間においしくいただいています。</p>

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(3) 健康及び安全の実施体制		
62	IV-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	㊤・b・c
63	IV-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	㊤・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) アレルギーがある園児に関しては、医師による診断書を提出してもらい、主治医の指示のもと、保護者と連携を取り、「献立表」をチェックしてもらっている。また、厚生労働省作成の『保育所におけるアレルギー対応ガイドライン』（2019年版）に沿って担任保育教諭や調理師で、除去食を確認し、誤食を防いでいます。</p> <p>(2) 給食は、委託先OK社で調理したものを外部搬入しています。「業務委託契約書」（2019年3月14日付）を確認。主幹保育教諭が、各クラス子ども・保育教諭の声を聞きながら、外部の委託先の栄養士と毎月、給食会議</p>		

を行っています。『標準作業手順書』(2017年10月25日付)、『衛生標準作業書』(2017年11月30日付)、調理従事者の検便の記録 及び 配送車両を確認しました。園では、より一層業者での衛生管理、異物混入対策が進化するよう給食会議での話し合いを重ねていました。

定期的に委託先OD社へ訪問しての衛生管理状況の点検や「調理従事者の日々の衛生管理点検表」の確認も行う事を契約書に盛り込むよう、給食会議で話し合う事も検討されては如何でしょうか。

健康・保健に対する取り組み

普段から手洗いを習慣付け、感染症予防に努めており、園内で感染症が発生した際は、広がらないよう手洗い後にアルコール消毒も行い、他クラスとの合同保育を控えるよう努めている。園児のプライバシーを配慮した後、掲示板への情報掲示や保護者への連絡メールにて速やかに罹患情報をお伝えしている。

戸外活動の際は熱中症防止のため着帽を義務付け、園庭遊びではミスト扇風機を稼働させている。アレルギーがあるお子さんには、栄養士と相談のもと、可能な限り除去食にも対応し、園でも誤食等が無いように注意を払っている。

IV-3 保護者に対する支援

IV-3-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果
64	IV-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	Ⓐ・b・c
65	IV-3-(1)-② 家庭と子どもの教育・保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	Ⓐ・b・c
66	IV-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	Ⓐ・b・c
67	IV-3-(1)-④ 虐待に対応できる園内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c

<コメント>

- (1) 誕生会に対象児の保護者を招待し、同時に給食を試食する機会を設けていました。毎日の給食内容は写真に撮り掲示し、日々子どもの食事の様子を伝えています。個人面談では家庭での喫食状況の把握や食育に関する話題を取り上げ、給食内容や日々の食事援助に反映させていました。
- (2) 年間保育参観1回、個別面談2回を実施していました。さらに家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援をしていくために、日々の送迎時での対応を大切に、個別の相談、要望などを把握、きめ細かく記録に残して、職員間で情報の共有を図っていました。
- (3) 『虐待防止マニュアル』は全職員に周知し、送迎時親子の様子を観察し、必要がある場合は早期対応を心掛け、担任、主幹保育教諭、園長が個別対応や相談を行うようにしています。

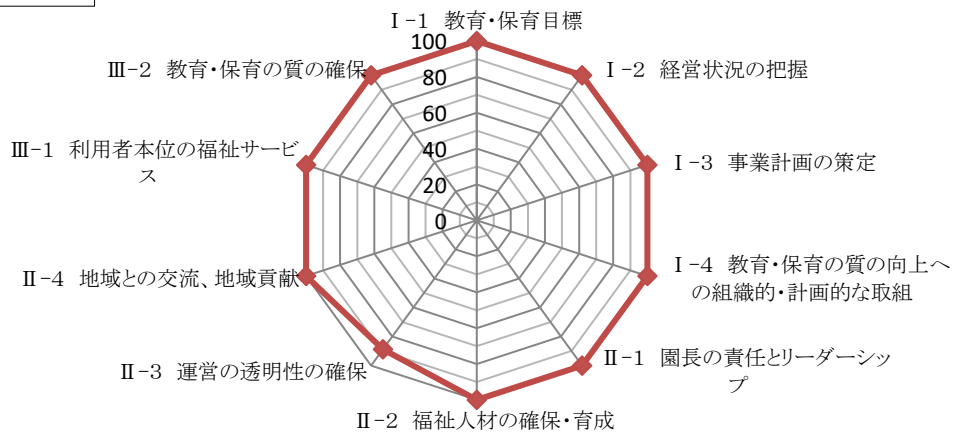
添 付

- ① 基準に対する達成度グラフ
- ② 訪問調査当日 10/24 (木) の計画書
- ③ 段取り表
- ④ 2019年7月実施の護者アンケート結果 園全体

以 上

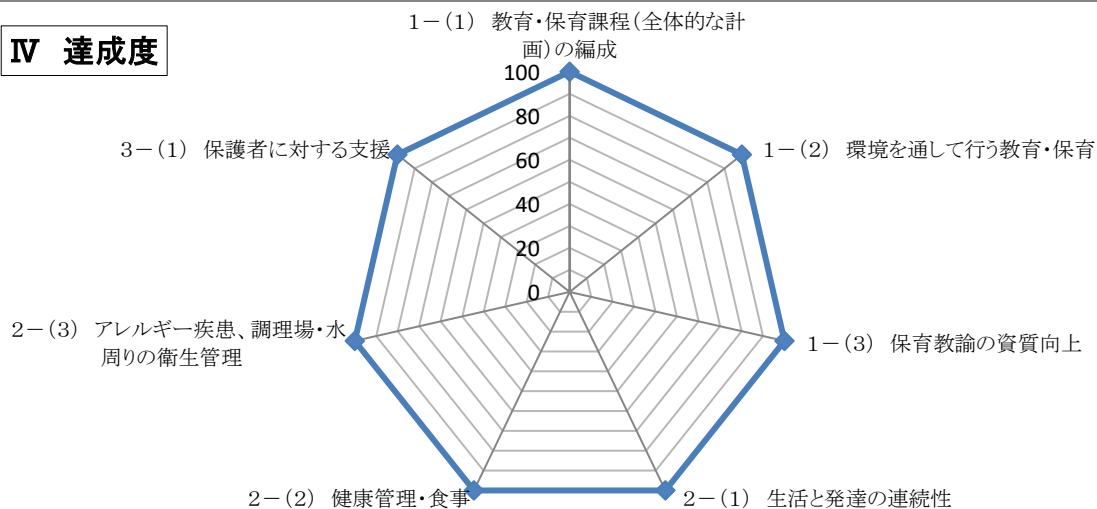
I～III章 園の運営管理 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 教育・保育目標	6	6	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	15	15	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	9	100.0
II-1 園長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	38	100.0
II-3 運営の透明性の確保	9	8	88.9
II-4 地域との交流、地域貢献	14	14	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	61	61	100.0
III-2 教育・保育の質の確保	30	30	100.0

I～III 達成度



IV章 教育・保育実践 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	17	17	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	44	44	100.0
1-(3) 保育教諭の資質向上	4	4	100.0
2-(1) 生活と発達の連続性	23	23	100.0
2-(2) 健康管理・食事	27	27	100.0
2-(3) アレルギー疾患、調理場・水周りの衛生管理	9	9	100.0
3-(1) 保護者に対する支援	25	25	100.0

IV 達成度



基準に対する達成度グラフ

真地こども園 屋我 誠 園長殿

いつもお世話になります。訪問調査 2019年10月24日(木)の段取りを ご送付致します。当日、2名で伺います。

「全体的な計画」、「指導計画」、「月案」等が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

訪問調査計画書

ポイント (1) 評価基準65項目に沿った活動がどのように実施されているか？

(2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか？

(3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか？

2回目	2019年10月24日(木)	
評価員	リーダ 吉山 浩 (HF05-1-0098)	江木 朋子 (HF18-1-003)
9:30	ご挨拶 ①弊社より自己紹介、進め方の説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学	
10:00	I章 基本方針と組織 (9項目) II章 組織の運営管理 (16項目) III章 1 利用者本位の福祉サービス(12項目) 及び 食の担当(60番、62番、63番) *委託業者との契約書、衛生管理マニュアルの確認を含む	III章 2 保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容(22項目) 対象外 乳児対象項目:45番、46番 【 教育・保育状況観察含む 】 除く:食の担当さんからのヒアリング(60番、62番、63番)
11:50		
昼食	園児と同じ給食を頂きます (当日現金で2人分お支払いします)	
午後 12:40	(上記の続き)	(上記の続き)
14:50	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)	
15:10	最終会議 (本日の結果のご説明)	
15:30		

評価員プロフィール : 吉山浩は、キャリア15年のベテランの評価者、江木朋子は元京都市の保育所の所長

注) 1-力を入れて取り組んでいる点、2-食育の取り組みは、当日朝に2部お渡し下さい。

☆ 教育・保育目標、基本理念、遵守すべき法令名5個が職員に周知徹底されているか、全職員に筆記テスト

当日子ども中心の対応でOKです ①終了予定時間 15:30頃 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日 9:20頃伺います

真地こども園 段取表 チャンスはピンチの顔でやって来る！！

3園合同 段取打合 Ⓢ	*第1回 勉強会 Ⓢ 自己評価サポート (90分程度) 講師：吉山	保護者アンケート (配布～回収14日)			*第2回 勉強会 Ⓢ 自己評価サポート (90分程度) 講師：吉山	自己評価 弊社へ Ⓢ メール添付 で送付	訪問調査 Ⓢ 吉山・江木 2名 *子供と共に昼食 ◎全職員筆記テスト	是正確認 (書類) Ⓢ (7日以内)	報告書 案送付	園より市へ 報告・ HPで 結果公開
	配付 世帯 (兄)	回収 80%以上 目標	弊社 郵送							
6/18 (火) PM2:00-3:30	7/19 (金) 夕方5:00~6:30	7月 Ⓢ	84.2%回収率	9/7 (土) 午後2:30~4:00	10/4 (金)	10/24 (木) AM9:30-15:30	11/5 (月)	11/6 (水)	11月	

3園合同段取打合 6/18 (火) PM2:00~3:30 於: Kこども園様



10/24 (木) AM9:30~15:30 訪問調査 園長・主幹保育教諭 2班に分かれてヒアリング



真地こども園 園全体 アンケート結果 1

2019年7月 総世帯数 64世帯 64回収/76配布 回収率84.2%

I 認定こども園の理念・方針 について							
1	認定こども園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		6	35	11	11	0	1
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		30	10	0	1	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		20	16	3	2	0	0

真地こども園 園全体 アンケート結果 2



2019年7月 総世帯数 64世帯

64回収/76配布 回収率84.2%

No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅱ 入園する時の状況						
4	入園に関わる見学や問い合わせに快く受け入れてくれましたか。	56	2	1	5	0
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	47	11	1	4	1
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	57	2	2	2	1
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	53	9	1	1	0
8	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	49	12	1	2	0
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	60	3	0	0	1
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	48	6	7	2	1
Ⅲ 年間の教育・保育や行事						
11	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	54	9	1	0	0
12	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	35	16	1	12	0
Ⅳ 「遊び」について						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	49	12	3	0	0
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	45	11	1	7	0
15	意欲を促すような環境設定が十分にされていると思いますか。	43	14	2	5	0
16	自然に触れたり地域に関わる活動などが、十分に行われていると思いますか。	44	16	1	2	1
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	48	11	3	1	1
18	遊びを通じて物を大切にしたり思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	42	14	1	7	0

真地こども園 園全体 アンケート結果 2



2019年7月 総世帯数 64世帯

64回収/76配布 回収率84.2%

No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
V 「生活」 について						
19	水分補給や休息など、十分に対応がされていると思いますか。	48	9	2	5	0
20	お子さんの体調について、常に気配りされていると思いますか。	48	13	1	2	0
21	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか。	62	0	1	1	0
22	給食のメニューは充実していると思いますか。	43	16	5	0	0
23	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	42	16	3	3	0
24	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	34	19	2	9	0
25	食事への配慮が必要な場合(アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	40	8	0	14	2
VI 快適さ や 安全対策						
26	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	47	13	4	0	0
27	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	51	10	2	1	0
28	不審者侵入に対する訓練が行われていると思いますか。	27	13	2	21	1
29	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	0	3	55	6	0
30	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	35	13	3	13	0
31	災害・火災・地震の訓練が適切に行われていると思いますか。	48	11	0	5	0

真地こども園 園全体 アンケート結果 2



2019年7月 総世帯数 64世帯

64回収/76配布 回収率84.2%

No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅶ 園と保護者との連携・交流						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	47	11	2	3	1
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	51	10	2	0	1
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	48	13	2	0	1
35	登降園時に、お子さんの体調面、怪我、気になる事などの確認や説明がありますか。	51	8	4	0	1
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	38	19	4	2	1
37	開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	41	6	0	16	1
38	園から保護者への緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	57	4	0	2	1
Ⅷ 教諭の対応						
39	あなたのお子さんは園の生活を楽んでいると思いますか。	53	10	0	0	1
40	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	42	14	2	5	1
41	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	39	12	2	9	2
42	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	31	16	9	6	2
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	32	15	1	14	2
44	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	50	5	0	7	2
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていますか。	37	8	0	17	2

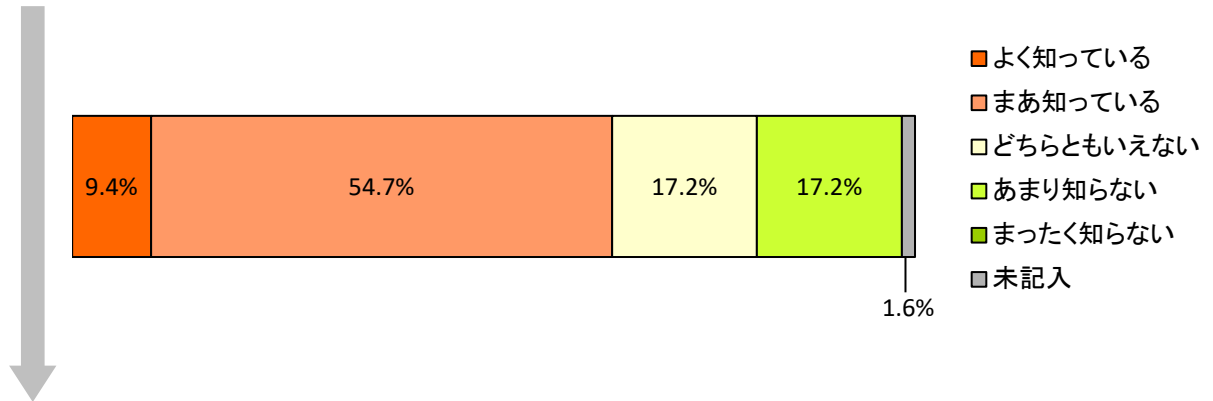
真地こども園 園全体 アンケート結果 3

IX 総合満足度					
5段階評価 ⇒ 4.4	保護者様の回答 (上段:人 下段:%)				
	⑤ 満足	④ やや満足	③ どちらとも いえない	② やや不満	① 不満
回答数 (人) 62 未記入2	32	25	1	3	1
	51.6%	40.3%	1.6%	4.8%	1.6%

真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ1

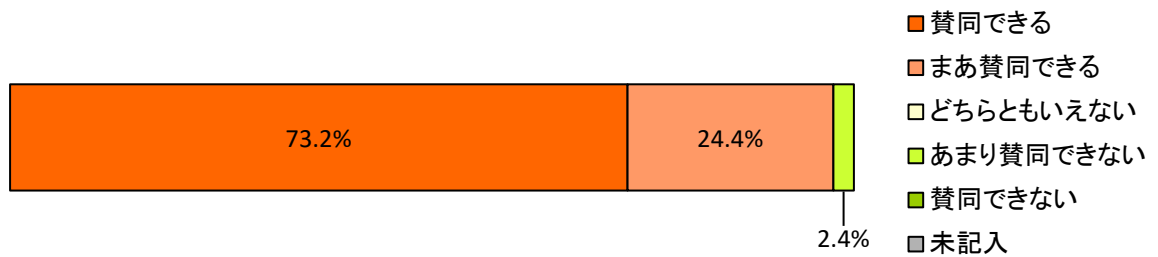
【I 認定こども園の理念・方針について】

1, 認定こども園の理念・方針をご存じですか

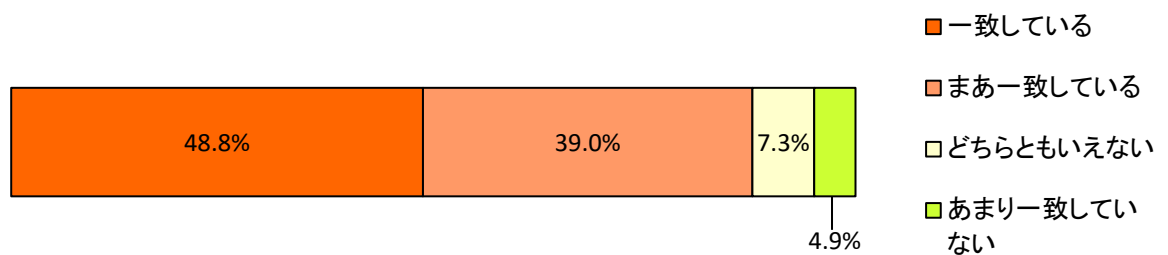


「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？



3, 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか

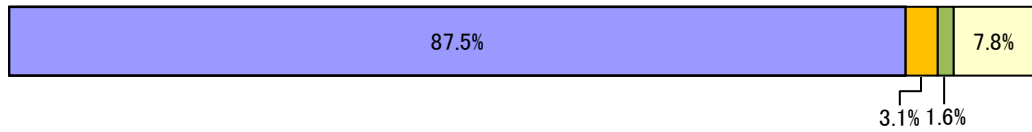


真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ2

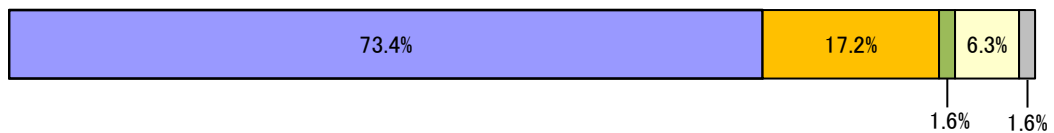
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅱ 入園する時の状況】

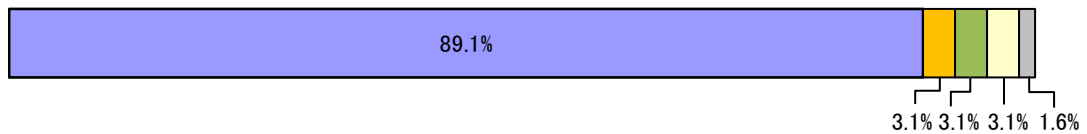
4, 入園に関わる見学や問い合わせに快く受け入れてくれましたか



5, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか



6, 入園時に、個別の面接はありましたか



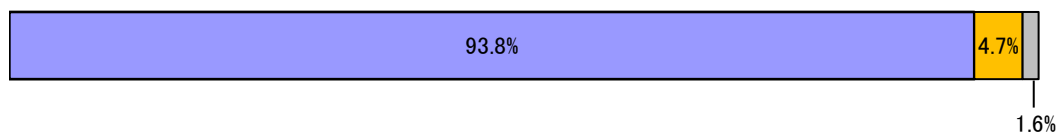
7, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか



8, 園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか



9, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか



10, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか

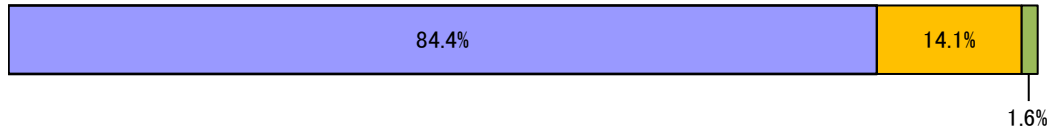


真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ3

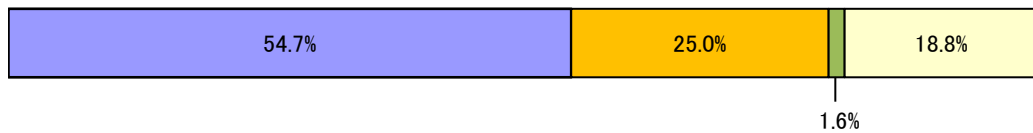
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

11, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか



12, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか



【Ⅳ 「遊び」について】

13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか



14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか



15, 意欲を促すような環境設定が十分にされていると思いますか



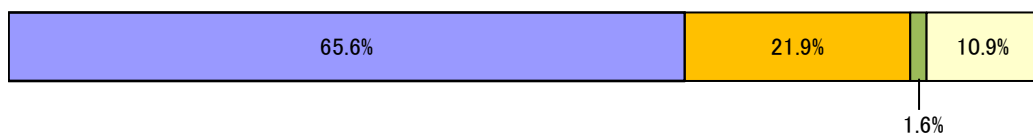
16, 自然に触れたり地域に関わる活動などが、十分に行われていると思いますか



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか



真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 4

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【V 「生活」 について】

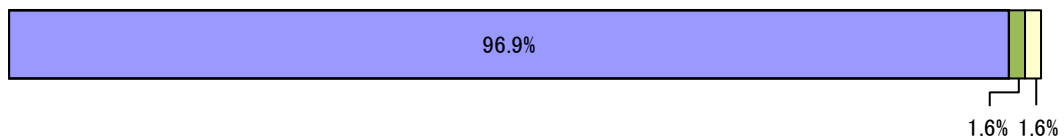
19, 水分補給や休息など、十分に対応がされていると思いますか



20, お子さんの体調について、常に気配りされていると思いますか



21, 献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか



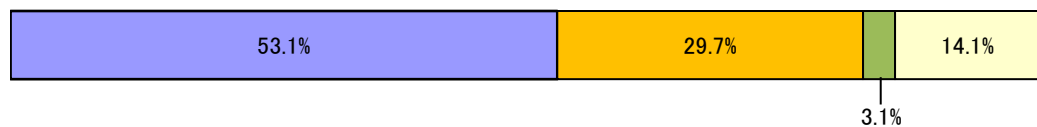
22, 給食のメニューは充実していると思いますか



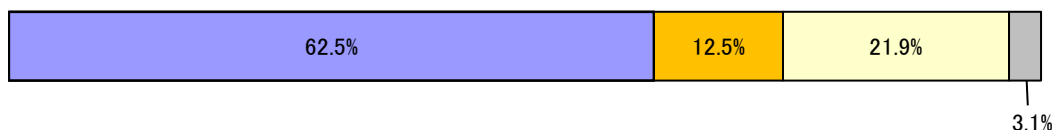
23, お子さんは給食を楽しんでいると思いますか



24, 一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか



25, 食事への配慮が必要な場合(アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか



真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ5

■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない ■ 未記入

【VI 快適さ や 安全対策】

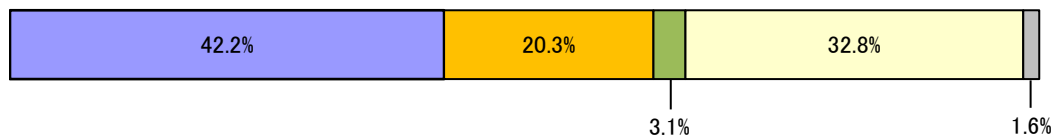
26, 園舎・園庭などの施設に満足していますか



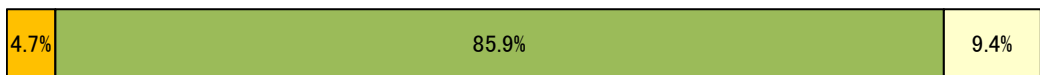
27, お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか



28, 不審者侵入に対する訓練が行われていると思いますか



29, お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか



30, 衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか



31, 災害・火災・地震の訓練が適切に行われていると思いますか



真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 6

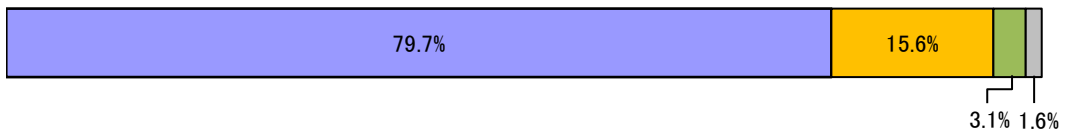
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅶ 園と保護者との連携・交流】

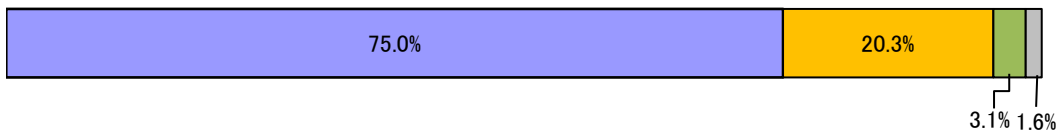
32, 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか



33, 園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか



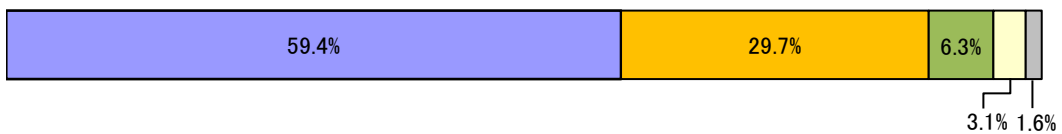
34, 園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか



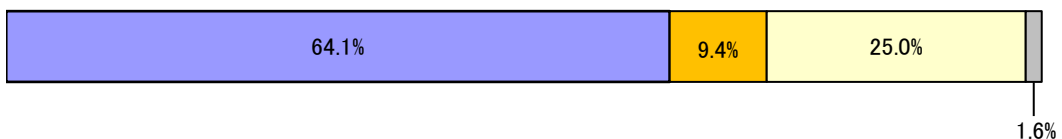
35, 登降園時に、お子さんの体調面、怪我、気になる事などの確認や説明がありますか



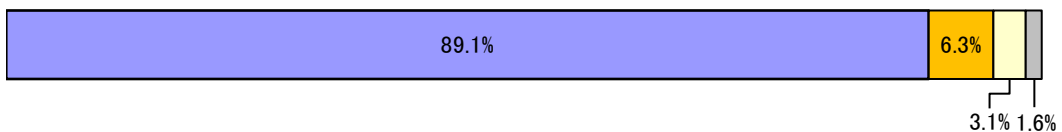
36, 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか



37, 開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか



38, 園から保護者への緊急時の連絡体制はきちんととれていますか



真地こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 7

■ はい
 ■ どちらともいえない
 ■ いいえ
 ■ わからない
 ■ 未記入

【Ⅷ 教諭の対応】

39. あなたのお子さんは園生活を楽しんでいると思いますか



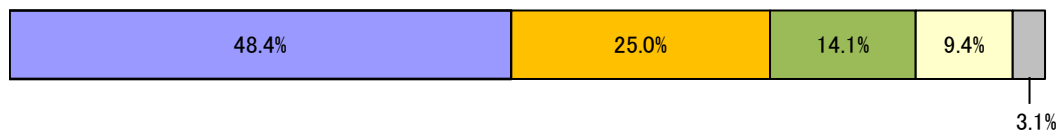
40. 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか



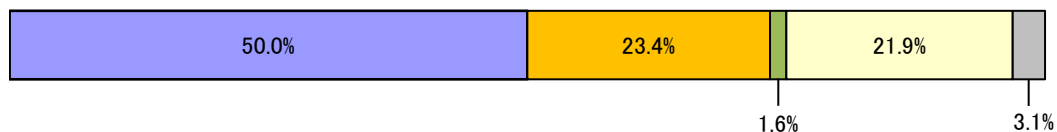
41. 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか



42. 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか



43. 不満や要望には的確に応えてくれますか



44. 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか



45. アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか



【Ⅸ 総合満足度】

5段階評価

4.4

■ 満足
 ■ やや満足
 ■ どちらともいえない
 ■ やや不満
 ■ 不満

